

受 理	令和2年2月28日	請 願 第 1 号
件 名	国民健康保険料の負担軽減を求める請願	
請 願 者	吹田市千里丘下15番38号 工藤 芳昭	
請 願 の 要 旨	<p>毎年上がり続ける国民健康保険料が、住民にとって大きな負担となっています。</p> <p>吹田市においては、現在進行している国民健康保険特別会計の「累積赤字解消計画」が単年度収支の大幅な改善により、1年早く終了の見込みとなっていますが、その財源を保険料引下げのために組み替え、住民負担の軽減を図るべきです。また、加入者が一人ごとに保険料が増える均等割は、子供にも掛かるため、子育て支援として減免するべきです。</p> <p>今、大阪府国民健康保険運営方針による保険料や減免基準などの府下統一化が進められています。ところが、この運営方針に法的拘束力はなく、保険料率や減免基準を定める「賦課決定権」は市町村にあると政府も認めています。地方自治にも介入する運営方針は撤回を求めるべきです。</p> <p>国民健康保険料の負担軽減を求めて、下記の事項を請願します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国民健康保険料を引き下げてください。</li> <li>2 18歳以下の子供に掛かる保険料均等割を廃止してください。</li> <li>3 保険料減免、一部負担金免除の吹田市独自の基準を拡充してください。</li> <li>4 強権的な徴収や資格証明書の発行などは行わないでください。</li> <li>5 大阪府の統一国保に反対してください。</li> <li>6 政府に対して国民健康保険公費負担の1兆円増額を求めてください。</li> </ol>	
署 名	1, 350人	
紹 介 議 員	竹村 博之      塩見みゆき      村口久美子      山根 建人	

付託	健康福祉常任委員会
----	-----------